

平成29年度 当初予算要求の概要

局・区名

議会事務局

要求総額

1,062

百万円

(対前年度予算 ▲ 0.1 %)

局区予算要求方針

市議会は、二元代表制の一翼を担い、団体意思の決定や執行機関を監視・評価する権能を有しています。また、堺市議会基本条例の理念に基づき、市民に身近で開かれた議会を創造し、もって市民福祉の向上及び市政の持続的発展に寄与することを目的に活動しています。

その中で、議会事務局は、市議会が本来有する権能を十分に発揮し、議会における活発な議論や政策提言がなされるよう、構成員たる個々の議員に対し、市政に関する様々な情報を提供するなど政策立案に向けたサポートを行っています。

そのために必要な経費として、「議決機関」である議会の会議開催に関する経費、議員の政策形成及び政策立案能力の向上の資する議員研修の充実、議会報告会の開催といった議会力向上に関する経費、政務活動費の運用及び執行の適正化に関する経費、議会の情報公開度を高めるための議会インターネット中継視聴環境の拡充のための経費、議会事務局の権能強化に関する経費の要求を行います。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 議会改革

要求額

- 政務活動費の適正化（継続）

1 百万円

取組内容

平成28年度に引き続き、政務活動費検査員による検査を実施すること、政務活動費を担当する再任用職員を配置することにより、議員に対する議会事務局の審査や助言を強化し、政務活動費の運用及び執行の適正化に取り組む。

また、平成28年度交付分の政務活動費から、政務活動費にかかる領収書等貼付用紙のインターネット公開に取り組む。

- 堺市議会インターネット中継（継続）

5 百万円

取組内容

本会議・委員会のインターネット中継について、スマートフォンやタブレット端末からでも議会中継を視聴できるよう、視聴環境の拡充を行うことで、議会の情報公開度を高め、多くの市民の方に議会中継をご覧いただけるように取り組む。